

【担当教員】

加納 満

【教員室または連絡先】

物質・材料 経営情報1号棟3階、(内)9802
3rd Floor, Management & Information Systems Science Building, ext.9802

【授業目的及び達成目標】

中級入門レベルの会話能力の養成を図る。

【授業キーワード】

会話、語彙力、話し言葉と書き言葉

【授業内容及び授業方法】

教科書に沿って、語彙・文法・話し言葉と書き言葉の違いについて説明し、練習を行っていく。

【授業項目】

第1週 ガイダンス、「出会い」
第2～3週 「ホテルで」
第4週 「うわさ」
第5～6週 「機械のトラブル」
第7週 「失敗」
第8週 「電話をかける」
第9週 「健康のために」
第10～11週 「駅で」
第12週 「趣味」
第13～14週 「抱負」
第15週 期末試験

【教科書】

『聞いて覚える話し方日本語生中継 初中級編2』くろしお出版

【参考書】

なし。

【成績の評価方法と評価項目】

期末試験により、成績評価を行う。

【留意事項】

初級修了者を対象とする。
教科書を必ず買うこと。

【担当教員】

リー飯塚 尚子

【教員室または連絡先】

物質・材料 経営情報棟3階 0258-47-9853
Email:naocoi@vos.nagaokaut.ac.jp

【授業目的及び達成目標】

日本語の初級が終わった人に対して、中級レベルの授業をします。
この授業を受ける人は、日本語中級—中くらいのレベルをめざします。

【授業キーワード】

Intermediate Japanese, Reading comprehension, Grammar, Speaking, Composition

【授業内容及び授業方法】

教科書を使って、読解、文法、会話、作文を勉強します。

【授業項目】

2回の授業で1課ずつ進みます。

【教科書】

『中級を学ぼう 日本語の文型と表現56 中級前期』スリーエーネットワーク 2310円

【成績の評価方法と評価項目】

宿題、出席など 30%
験 70%

期末試

【留意事項】

教科書は必ず買ってください。

【担当教員】

リー飯塚 尚子

【教員室または連絡先】

物質・材料 経営情報棟3階 0258-47-9853
Email:naocoi@vos.nagaokaut.ac.jp

【授業目的及び達成目標】

中級前期～中期レベルの学習者(日本語能力試験2級レベルをめざしている人)を対象に、アカデミック・ジャパニーズの能力を高めるために、論理的な考え方を身に付けることを目的とする。

【授業キーワード】

アカデミック・ジャパニーズ、論理的な考え方、発想力、読解力、表現力

【授業内容及び授業方法】

教科書を使って、発想力(自分の意見が言えるように、言葉や表現を豊かにする)、読解力(絵、図、表などからの情報を正しく理解する)、表現力(自分のオリジナルの意見や主張ができる)を身に付けるためのトレーニングする。

【授業項目】

第1回 授業の計画について
第2-3回 発想力のトレーニング
第4-8回 読解力のトレーニング
第9-14回 表現力のトレーニング
第15回 期末試験

【教科書】

『大学・大学院留学生のためのやさしい論理的思考トレーニング』アルク 2100円

【成績の評価方法と評価項目】

宿題、出席など 30%
験 70%

期末試

【留意事項】

1. 教科書は必ず買うこと。
2. この授業を受ける者は、日本語1を取ることはできない。

【担当教員】

リー飯塚 尚子

【教員室または連絡先】

物質・材料 経営情報棟3階 0258-47-9853
Email:naocoi@vos.nagaokaut.ac.jp

【授業目的及び達成目標】

中級前期～中期レベルの学習者(日本語能力試験2級レベルをめざしている人)を対象に、文章表現能力を高め、レポートや論文など専門的な内容の文章が書けるようになることを目標とする。

【授業キーワード】

文法、表現、文章能力

【授業内容及び授業方法】

教科書を使って、授業を進める。まず、これまでに学んだ文法や表現を使って正しい、自然な文を作る練習から始める。次に、文と文のつながりを考え、まとめた内容の文章をわかりやすく書く練習をする。また、自分で間違いを直す練習も行う。授業中に多くの練習問題を解いて、最終的には自分の専門の内容について文章を書く。

【授業項目】

1. 文法・文型
2. 文字・表記
3. 語彙・意味
4. 文章・談話
5. 実践編(レポートの書き方、先生へのEメールの書き方)

【教科書】

『留学生のためのここが大切文章表現のルール』スリーエーネットワーク 1680円

【成績の評価方法と評価項目】

宿題、出席など 30%
70%

期末試験

【留意事項】

1. 教科書は必ず買うこと。
2. この授業を受ける者は、日本語1を取ることはできない。

【担当教員】

加納 満

【教員室または連絡先】

物質・材料 経営情報1号棟3階、(内)9802
3rd Floor, Management & Information Systems Science Building, ext.9802

【授業目的及び達成目標】

上級レベルの総合的な能力の養成を目的とする。特に、1つの話題について正確に描写して伝える言語技術の習得を目指す。

【授業キーワード】

話技能、聴技能、書技能、語彙力、発表能力、説明能力

【授業内容及び授業方法】

ペアとグループによる教室活動を通じて、各週の課題を達成していく。

【授業項目】

- 第1週 ガイダンス、レベルチェック
- 第2週 自己紹介
- 第3週 きっかけを語る
- 第4週 なくした体験を語る
- 第5週 町の様子を描写
- 第6週 動きの順序の描写
- 第7週 スポーツを語る
- 第8週 言いかえによる説明
- 第9週 比較による特徴の説明
- 第10週 ストーリーを話す
- 第11週 最近の出来事を話す
- 第12週 健康について話す
- 第13～14週 将来の夢を語る
- 第15週 期末試験

【教科書】

『日本語上級話者への道』スリーエーネットワーク

【参考書】

なし。

【成績の評価方法と評価項目】

課題点50%、期末試験50%により評価する。

【留意事項】

この科目を履修する者は日本語科目1と2を同時には履修できない。

【担当教員】

柴崎 秀子

【教員室または連絡先】

経営情報棟508
柴崎秀子 shibalea@vos.nagaokaut.ac.jp

【授業目的及び達成目標】

日本語の基礎的な論文を読み、内容を要約できるようになること。

【授業キーワード】

日本語上級者、日本語能力試験2級合格者以上を対象とする

【授業内容及び授業方法】

毎回、基本的な論文を読み、論文のスタイルを学び、要約します。

【授業項目】

1. 文字語彙復習
2. 日本語の論文のスタイルを学ぶ
3. 日本語の論文の表現を学ぶ
4. 要約文の書き方を学ぶ

【教科書】

未定

【成績の評価方法と評価項目】

宿題30%、課題提出及び出席20%、期末試験50%

【留意事項】

この科目を履修する者は日本語I・IIを履修することはできない。

【担当教員】

柴崎 秀子

【教員室または連絡先】

経営情報棟508
TEL/FAX 0258-47-9856

【授業目的及び達成目標】

本学における日本語による講義の理解に不自由のない日本語の読み・書きの能力を養成する。
日本語の論文が読めるようになる能力を養う。

【授業キーワード】

日本語上級レベル、日本語能力試験1級合格者対象

【授業内容及び授業方法】

毎回、漢字と語彙に関する宿題が出される。
教科書を中心に上級レベルの文章の読解を行う。

【授業項目】

1. 論文購読
2. エッセイの要約
3. レポート、エッセイの書き方
4. カタカナ語彙、漢字語彙、慣用句の積み上げ

【教科書】

授業で指定する。

【参考書】

授業で指定する。

【成績の評価方法と評価項目】

出席、宿題の提出状況、期末試験

【留意事項】

遅刻、欠席は減点の対象となる。この科目を履修する者は日本語科目1から3の履修は認められない。
高度な日本語力を必要とするので、能力試験1級以上の学生を対象とする。

【参照ホームページアドレス】

http://
なし

【担当教員】

柴崎 秀子

【教員室または連絡先】

経営情報棟508
TEL/FAX 0258-47-9856

【授業目的及び達成目標】

本学における日本語による講義の理解に不自由のない日本語の読み・書きの能力を養成する。
日本語の論文を読む力を養う。

【授業キーワード】

日本語上級レベル、日本語能力試験1級合格者対象。

【授業内容及び授業方法】

毎回、漢字、語彙、文章の要約に関する宿題が出される。
教科書を中心に上級レベルの文章の読解を行う。

【授業項目】

1. 日本語の論文購読
2. エッセイの要約
3. カタカナ語彙、漢字語彙、慣用句の積み上げ
4. 論文の書き方指導及びレポート作成

【教科書】

授業で指定する。

【参考書】

授業で指定する。

【成績の評価方法と評価項目】

出席、宿題の提出状況、期末試験

【留意事項】

遅刻、欠席は減点の対象となる。この科目を履修する者は日本語科目1から3の履修は認められない。
日本語能力試験1級以上の学生を対象とする。

【参照ホームページアドレス】

http://
なし

General Affairs of Japan 1-1

【担当教員】

リー飯塚 尚子

【教員室または連絡先】

物質・材料 経営情報棟3階 0258-47-9853

Email:naocoi@vos.nagaokaut.ac.jp

【授業目的及び達成目標】

1. 日本の文化、歴史、地理、政治経済、時事問題、スポーツなど、様々なジャンルを題材にして、関連語彙・表現の拡充を図るとともに、ディスカッション能力および分析能力を身に付ける。
2. 与えられた題材をもとに、関連する情報を収集し、人にわかりやすく伝える能力を養う。

【授業キーワード】

語彙・表現、ディスカッション、情報収集能力、分析能力、プレゼンテーション

【授業内容及び授業方法】

配付資料を使って、授業を進める。配付資料の内容は以下のとおり；

1. ニュースの日本語
2. 日本、日本語に関するクイズ
3. マンガで学ぶ日本語表現、日本事情
4. 身近な生活の中の日本語、日本事情
5. 時事問題
6. 日本のビジネス事情

など。

以上をもとに随時ディスカッションを行う。また、授業やディスカッションを参考にしながら、自分でトピックを決め、最終的にプレゼンテーションを行う。

【授業項目】

- 第1回 授業計画について。イントロダクション
第2～8回 上述の配付資料にもとづいた授業
第9～15回 プレゼンテーションとディスカッション

【教科書】

授業時に資料を配付する

【成績の評価方法と評価項目】

平常点(宿題、出席など) 30%
プレゼンテーション 70%
評価のポイントについては、授業内で説明する。

【留意事項】

この科目を受講する者は日本語1,2,3を受講することはできない

【担当教員】

加納 満

【教員室または連絡先】

物質・材料 経営情報1号棟3階、(内)9802
3rd Floor, Management & Information Systems Science Building, ext.9802

【授業目的及び達成目標】

- 1) 日本の政治・社会・経済・文化に関する話題や日本と外国に関わる様々な問題に関して理解を深める。
- 2) 客観的分析力・論理的思考力、相手の意見を聞く能力と日本語による討論能力の養成を行う。

【授業キーワード】

討論能力、分析能力、文章作成

【授業内容及び授業方法】

授業ごとに新聞記事を資料に取り上げ、その資料をペアまたはグループで、音読作業、意味の確認、課題作業、討論を行った後、個人レポートを作成し、提出する。

【授業項目】

1. ガイダンス(1回)
2. 資料分析と討論(13回)
音読、意味の確認、課題作業、討論、レポート作成
3. 期末試験(1回)

【教科書】

資料を配布する。

【参考書】

なし

【成績の評価方法と評価項目】

課題50%、期末試験50%の割合で成績を評価する。

【留意事項】

この科目を履修する者は日本語科目1～3を同時に履修できない。